

高品質ノズルを支える自社開発評価装置 ノズル残留特性評価装置「コンタミール」

■ 高品質ノズルを支える自社開発評価装置

- FUTA・Qでは、お客様の希望する製品品質に応えるために、各種検査装置の自社開発を行っており、これまでも右のような装置をご紹介してきました。
- 今号では、ノズルの残留特性が評価できる **ノズル残留特性評価装置「コンタミール」**をご紹介します。
- 医療・分析用に求められるノズルは、検体成分が表面に残留付着しないノズルです。
- この装置により、お客様の使用環境に近い状態でノズルの残留特性を評価することが可能になりました。

■ ノズル残留特性評価装置「コンタミール」の外観



パイプ内面粗さ測定「アラサミール」 Vol.24

<https://futaku.co.jp/wp2015/wp-content/uploads/mm20210120.pdf>

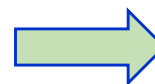


パイプ用探傷装置「キレツミール」 Vol.40

<https://futaku.co.jp/wp2015/wp-content/uploads/mm20220318.pdf>



サンプルカップ

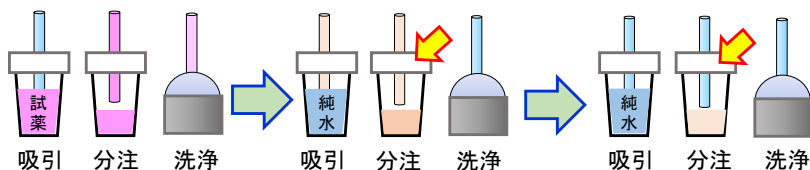


【分光光度計】



■ 「コンタミール」の評価動作や評価事例

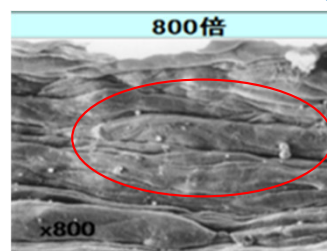
- 分析装置を模擬した手順で残留特性試験用試薬を吸引、分注、洗浄し、評価液を **サンプリング** します。



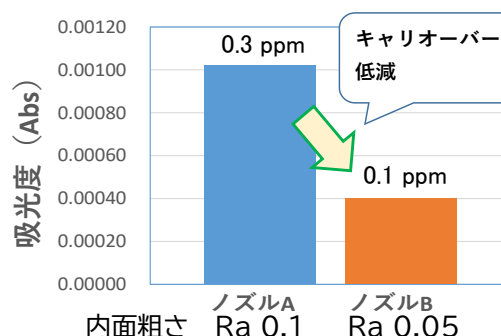
- 評価液サンプル中の残留特性試験用試薬を分光光度計を用いて吸光度を測定して、ノズル残留特性を評価します。

- ・例えば、ノズル内面に加工時のしわが残っていると残留特性が悪化する原因となります。
- ・右グラフの例では、ノズル内面を平滑にすることにより、残留特性が改善でき評価できることを示しています。

【残留特性の悪化要因例】
ノズル内しわに残留物が入り込む



評価液サンプルの測定例



☆ 高品質な小径パイプが必要な際には、ぜひ二九精密機械工業にご相談ください！



二九精密機械工業株式会社 本社営業部

Email : futaku-info@futaku.co.jp

本社 : 〒601-8454 京都市南区唐橋経田町33-3 TEL : 075-671-2910 (直通)

東京営業所 : 〒180-0006 東京都武蔵野市中町1丁目2番9号 ヲルセ 武蔵野501号 TEL : 0422-27-7629



<https://futaku.co.jp/>